



彼岸花と収穫を終えた棚田（白羽町）

水の思い出

～20～

日本の国技大相撲では、昔は山や川のしこ名の付いたお相撲さんがたくさんいました。それはいわば、自然に対して、人々の畏敬の念や畏怖の力を表していたわけですが、今は山や川の名がついたお相撲さんはほとんどいなくなってしまいました。我々の生活が、利便性、効率をもとめるばかりに、人工物、或いは、人工の文明の中にどんどん入ってしまい、いかに山、川、自然というものから遠ざかった生活を余儀なくされているからではないのでしょうか。

幸いにも、この常陸太田には、やさしさに懐かれた自然が数多く残っています。また、この地を訪れた多くの人たちは、自然・歴史・文化の多様性と奥深さに惹かれ、やすらぎとぬくもりを感じることができると思います。それらを大切に受け継ぎ、より一層磨き輝かせ、更に新しいものを生みだしていけば、この常陸太田はもっと生き活きと輝き、明日への活力と癒しを与えてくれるはずです。そんな「まち」にしていきたい。

(F)

INTERVIEW

鴨志田 裕子さん



ボランティアは出会いから

最近になって、長かった内戦がようやく終結し、カンボジアの社会は再建に向かっての歩みがはじまっています。しかし、百万人以上の大量虐殺を行ったポル・ポト体制と約25年間にわたる内戦で社会が失ったものはあまりにも大きく、さまざまな社会的な亀裂や断絶もきわめて深刻です。そのようなカンボジアで、ボランティア活動を行っている方が常陸太田にいらっしゃるという、読者からのお知らせを頂きました。

★きっかけは？

去年まで東京で勤務医をしていたのですが、カンボジアでアンコールワットの修復をしている患者さんから、色々なお話を聞いてカンボジアに興味をもっていました。そのお話を聞いてから一月も経たない内に、知り合いの歯科医師から「カンボジアへボランティアに行くけど、一緒に行かない？」という誘いを受けて行ったのが初めてなのです。

帰国後、現在の自分に出来る活動は何かを考えて、色々調べてみたのです。そんなときに出会ったのが、「特定非営利活動法人 カンボジアの健康及び教育と地域を支援する会」(SCHEC)です。

★実際に活動してみても？

私は歯科診療班に所属していますので、歯科診療が中心です。ポル・ポト時代に医師や教師が大量に虐殺されたため、現在も医師は不足しています。私達が活動しているシェリムアップ州の人口は約70万人ですが、歯科医師免許を持った歯科医は3名しかいないそうです。しかも、診療費は高額で、多くの人は一回の治療費約1,500円を支払うことが出来ません(農村部での平均月収は約1,000円~2,000円)。

一度の活動で治療に使える時間は三日間しかありません。日本だったら通院して治せる歯を抜く時には、残念な気持ちになります。特に、やっと生えてきた子ども達の永久歯を抜くときには、本当に悲しくなります。現在の診療活動は、今の痛みを取

り除く『治療』が中心になっていますが、これからは、昨年からはじまった『予防』指導を学校教育の現場とも協力して、力をいれて行きたいと考えています。

★鴨志田さんにとってのボランティアとは？

私にとってのボランティアとは、出会いを大切にすることだと思います。私は、カンボジアでボランティア活動していますが、そこに至るまでの経緯を考えるとそこには人と人との出会いがありました。

私以外にも、大勢の人達が様々な地域で色々な形でボランティア活動をしています。きっと、そこには色々な出会いがあったと思います。

これからも、ボランティアに限らず出会いを大切にしたいと思います。(取材：五十嵐 弘)

「タオル」と「歯ブラシ」をカンボジアの子どもたちへ

今年の11月にも鴨志田さんは、カンボジアへ行かれるそうです。診療時に使用する「タオル」と子どもたちへ配る「歯ブラシ」(未使用品。旅館やホテル等に備えてある歯ブラシでも良いそうです。)の提供を読者の方々に編集部からもお願いします。お手数ですが、生涯学習センターまでお持ちください。後日、鴨志田さんへお渡しします。受付期間:10月31日(日)まで

「特定非営利活動法人 カンボジアの健康及び教育と地域を支援する会」(SCHEC)では主に井戸掘削事業、学校建設事業、歯科診療事業を行っています。広くカンボジア支援事業へのご協力をお願いしています。ご協力ご支援頂ける方は、下記住所へお問い合わせをお願いいたします。

〒160-0004 東京都新宿区四谷4丁目3番29号伸治ビル4階
特定非営利活動法人 カンボジアの健康及び教育と地域を支援する会
電話(ファクス) : 03-5368-6387
ホームページ : <http://www.5f.biglobe.ne.jp/~SCHEC/>



カンボジアで地元の方に歯の治療をしている鴨志田さん

学び舎から **太田進徳幼稚園**



◆◆よいこのおやくそく◆◆

「よい子のなかま **火**あそびはしません」

—太田進徳幼稚園 幼年消防クラブ—

幼年消防クラブの結成式を5月24日(月)太田進徳幼稚園において行ないました。恐ろしい火事のビデオを見たり、消防士さんと「よい子のなかま 火あそびはしません」と約束をしたりしました。又、消防士さん達の作ってくれたポップコーンをおやつにいただきました。恐ろしい火事に対する意識を幼児期から身につけていきたいものです。



♪ **鼓笛演奏会を行ないます!** ♪

演奏会も今年で10年目を迎え、今年は11月12日(金)午後1時よりマックスバリュー駐車場において、年長児が鼓笛隊(鍵盤ハーモニカ、大だいこ、中だいこ、ベルリラ等の演奏)、年少児が歌の発表を行います。

皆様、お誘い合わせの上、どうぞお出かけください。

子育て奮闘記

踊るママパラダイス ②1

目の前にいるおばあさん。私の患者さん。頑^{がたく}なて誰のことも寄せ付けず家族からも疎^そまれていたそんな人。その人の爪を切りながら私は「この手は、苦^{くる}労して一生懸命働いて子どもを育ててきた手ですね。」とつぶやきました。そのとたん、おばあさんの目から涙があふれ出し、嗚咽^{おぼろ}が聞こえてきました。あまりしゃべることが出来ない方の精一杯の感情表現。

私は子どもを産んだばかりの時、辞めた仕事に未練^{みれん}いっぱいでした。子どもの泣き声に耳をふさぎたくなる日。子どもを抱きながら、笑顔でいられない日。どうして私は働けないんだろう、思い切って仕事をしてしまおうか、でも後悔しないんだろうか、堂々巡りの暗い日々が続きました。

今、白衣を着ている私は、改めて、子育てだけしていた10年間は何だったろうと考えてみます。子どものためにあった10年間だったんだろうか、私の時間ではなかったんだろうか。実はこの答えはもうずっと前に出ていました。

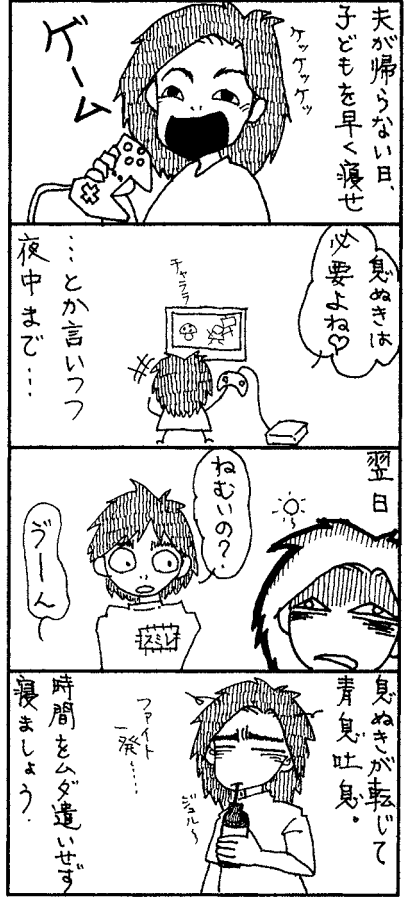
何のしがらみもなく看護婦^{かんごふ}だけしていられたら、あのおばあさんに言ったような言葉は言えなかったと思います。私は、嘘^{うそ}いできて、毒^{どく}、嘘^{うそ}、そして母となり、いろいろなことが見えるようになりました。私以外の人にも生活があり、関わってきた人がいることを実感しました。おばあさんにもいろんな時間の流れがあったのだと容易に想像できるのは、他ならないあの10年があったからなのです。

子どもが泣く、わがママを言う、子どもが笑う、「大好き。」と言いながら抱きついてくる。そういう一つ一つの出来事が、当たり前のように見過ごしそうな体験が今の私を作っているのだと思います。

暗いトンネルの中にいるような気分のお母さん、今気づけなくてもそのトンネルから抜け出したときのあなたは、入ったときのあなたとは違^{ちが}うと思います。そのことに気づける自分と会えるといいですね!

—わいわいネット 織田裕子—

ゲームは30分!!





ミズヒキ

みんなでエコミュージアム活動を楽しもう

我がふるさと常陸太田の「宝」である、自然、歴史、暮らし、産業、文化やスポーツ活動などを、博物館の展示室・展示品と見立て、市内各所に配置・表現し、市民と行政が協働で、学び、研究し、保護しながら、地域の魅力を実感し、楽しくまちづくりを進める「エコミュージアム活動」のモデルコース、モデルマップが、エコミュージアム研究会により、13コースできあがりました。
今回は、その中の「田渡・長谷コース」を紹介いたします。

長谷溪流に見つけよう 秋のかけこみ

8月の終わりにはまだ濃い緑に包まれていた溪流、晩秋にはどんな色あいを見せてくれるのでしょうか？秋のハイキングコースのお奨めはたくさんありますが、中でも紅葉が美しい長谷溪流をご紹介します。

道沿いにアブがたくさんいます。服装に気をつけ虫除けなどの準備も忘れないようにしましょう。



ヤマジソホトトギス



長



③コートランド岩と ②長谷溪流の杉の巨樹

ひときわ太い杉の木が見えたら鉢山跡までもう少しです。水戸徳川家の墓地・瑞竜山の石段は長谷の変成岩でつくられているそうです。



赤



ツリフネソウ



①富士神社(上)

訪れる人も少ない参道(右)をこんもりと草木が守っています。ひそやかな場所にある拝殿に富士が刻まれています。



源氏川層

鯨ヶ丘をはさんで反対側、源氏川からつながった地層が富士神社近くに現れています。

足元の岩もよく見ると片麻岩か片岩のようです

歩いてみないと見つけられないものがあります。ゆっくり歩くと風の模様をほほに感じ、雲の流れが、吸い込む息とともに身体の中に満ちてくる。いにしえの人々が名づけた草の名に驚き笑いながら歩く道は行きも帰りも自然の発見に満ち、常陸太田の風景はそのまま豊かな自然の博物館である。自然の美しさに気づき、美しいと感じる時初めて私たちはその博物館の一員になれるのではないのでしょうか。静かな秋の一日をマップ片手にどうぞ。(塩原 慶子)

常陸太田エコミュージアム
モデルコース・モデルサテライトマップ
田渡・長谷コース



《主なサテライト》

■自然環境分野

- ① 鉱山跡
- ② 長谷溪流のスギの大木
- ③ コートランド岩
- ④ 太田ウォーター 슬라이ダー (沢)
- ⑤ シイ・スダジイ屋敷林
- ⑥ ゲンジボタル、ヘイケボタル、トウキョウサンショウウオ
- ⑦ カワセミの観察
- ⑧ 長谷溪流の生物
- ⑨ 岩石 (鉱物) の観察

■歴史・民俗分野

- ⑩ 長谷の蜜蔵院跡
- ⑪ 富士神社
- ⑫ 野仏
- ⑬ 田渡城跡
- ⑭ 寿松院
- ⑮ 中居供養塔

■産業分野

- ⑯ 田渡堰



谷溪流の見事な紅葉

く色づいた「もみじ」

常陸太田エコミュージアム研究会

＜事務局＞常陸太田市教育委員会生涯学習センター



赤須 順さん (原画) (あすか農園園主・天神林町) ←

「マップを描くために、全部で13枚あるマップの全コースを歩きました。太田生まれですが、初めて見る美しい風景に驚かされました。実際に自分の足で歩いて見ることはとても大切です、発見がありますから。」本業のブドウ農家の他にミニコミ誌の発行や、ストーンペインティングの個展を開いたりなさっている赤須さんの描かれる絵は趣味とお呼びするのは申し訳ないほどの素晴らしいものです。やわらかな色あいで描かれた風景は、自然を愛する赤須さんの心の色でもあるのです。

LOVEおおたフェスタ2004

あっぱれ!
IN MY DANCE

太田まつりにて
大好評!!

くじらまい 久自楽舞開催!!

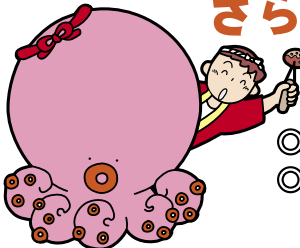
とき：10月24日(日)AM9:00～(雨天決行)
ところ：生涯学習センター



LOVEおおたフェスタ.....今度はあなたが主役!!

地域親睦・地域再発見を目的とし、毎年、市民団体と商工会青年部が行うボランティア活動の一環として地域の輪をひろげる一大イベント!今年はさらにパワーアップ!!

※生涯学習センター内の催しや各種教室も内容盛沢山!!
さらにフリーマーケット、
屋外売店にもぎわう充実ぶり!



- ◎フリーマーケット募集：商工会館まで 72-5533
- ◎ボランティア募集：中学生・高校生対象
生涯学習センターまで 72-8888



○問い合わせ・質問など○ 常陸太田市商工会 72-5533 館まで

主催：常陸太田市商工会青年部

後援・協力団体：常陸太田市商工会女性部、金砂郷町商工会青年部、常陸太田青年会議所、チエルシーamis
ひたちおた『地球村』、常陸太田グローバルネットワーク、まいづる塾

絶対見にきてね!!

「おたの米をよりおいしく食べるアイデア弁当コンテスト」 作品募集のお知らせ

常陸太田4Hクラブ(市内専業農家の若手後継者グループ)では、産業祭(11月13日)のイベントとして「お米を中心としたアイデア弁当コンテスト」を実施します。多数のご応募、お待ちしております!!!

【募集テーマ】

「おたのお米をよりおいしく食べるアイデア弁当」

【応募方法】

- ・A4版の紙にお弁当のレシピ(材料と調理手順)を書いて、裏に、住所、氏名、電話番号、職業をご記入の上、完成写真と共に事務局迄ご応募ください。または、下記アドレスまでEメールでご応募ください。一次選考通過の方はそのお弁当を作ってください、最終選考をいたします。
- ・最終選考時のお弁当の容器はこちらで用意いたします。その際の材料費は5,000円まで事務局で負担いたします。

【応募期間】

- ・2004年9月20日(月)~10月29日(金)の当日必着まで

【応募資格】

- ・最終選考当日、会場にお弁当を持参できる方
最終選考日—2004年11月13日(土)(常陸太田市産業祭)
会 場—山吹運動公園内(常陸太田市)

【表彰】

- ・最優秀賞(3万円+副賞)、優秀賞(2万円+副賞)、入賞(1万円+副賞)各1名

【問い合わせ・応募先】

「おたの米をよりおいしく食べる弁当」コンテスト事務局
〒313-0008 常陸太田市増井町1320
TEL/FAX (0294)72-8557 E-mail: ota4hc@hotmail.com

【その他】

- ・応募される作品は未発表のものに限ります。
- ・応募された作品は原則として返却しません。
- ・用紙にレシピへの思い、気持ちを書いていただいても構いません。



お気軽に参加しませんか

市民グランドゴルフ大会



誰にでも気軽にできるグランドゴルフ(硬質のプラスチックボールを木製のクラブで打ち、ホールに何回で入れたかを競うスポーツ)を通して体力づくりと、参加者の交流を図ることを目的として、第5回市民グランドゴルフ大会を計画いたしました。お一人で・グループで・親子で参加してみませんか。

豪華?商品(優勝・準優勝...・飛賞・ホールインワン賞等)も用意してあります。

と き: 2004年11月21日(日) 8:30~12:00

と ころ: 白羽スポーツ広場

参加料: 一人300円(保険料・商品代等)

対 象: 小学4年生以上の市民及び市内勤務者

用 具: お持ちでない方には当日会場に用意します

申込先: スポーツ振興課スポーツ振興係

(問合せ先) TEL/FAX 0294(73)1230

締め切り: 11月12日(金)

主 催: 常陸太田市体育指導員協議会

映画を

観たいこう

—— ウィークエンドシネマランド ——

350インチ大画面ハイビジョン映画館にみんな集まれ ところ: 生涯学習センターふれあいホール 入場無料(入場券が必要です)

今回みなさんにお届けする作品は、ハイビジョンでの『花・生命の神秘』と、第75回アカデミー賞3部門受賞作品『戦場のピアニスト』です。

⊗ 「花・生命の神秘」
(ハイビジョン映像)(60分)
10/16(土) 10:00~
入場券配布 9/25(土)~
さまざまな色と香りで私たちを楽しませてくれる野の花…。しかし、
一步この美しい世界に踏み込んでみると、そこには驚きと不思議に満ちた別世界があることに気がつきます。
(シネマランド選考委員 江幡隆広)

⊗ 「戦場のピアニスト」
(2002年作品)(150分)
11/20(土) 10:00~
入場券配布 10/16(土)~
一人ホロコーストを逃げのびた主人公が隠れ潜む廃墟の中、夜の闇に紛れてピアノの旋律が聴こえてくるシーンは忘れられない。その曲「月光」を聴いて、心がふるえた。
(シネマランド選考委員 塩原慶子)

映画上映の前には、選考委員による映画の見どころや、なぜこの作品を選んだのかなどのエピソードなどもありますので、そちらの方も楽しみください。
実は、私もこの記事を書いていながら、2つの作品とも観ていないので、映画の詳しい内容までは紹介できません。その分、当日会場へ行って、スクリーンで観るのを楽しみにしています。
やはり、映画は大画面のスクリーンで観るのがいいですね。
(シネマランド選考委員 山田秀樹)

前号(第20号)でプレゼントの募集をいたしました「幸水梨3kgづめ」と「地元のおいしいもの」には、多数のご応募ありがとうございました。厳正な抽選の結果、幸水梨は青山純平さん他14名の方が、おいしいものは櫻村淳子さん他20名の方が当選されました。おめでとうございます。今後も、好評につき、地元の方々のご協力をいただきながら、プレゼント募集の企画を予定したいと思いますので、楽しみにお待ちください。

リレー
エッセイ 「思い出の絵本」 ~21~

ファールコンチュウ記



(天神林町 小林 啓徳)

もう27、28年前になるだろうか。子どもが幼稚園に入る前のころ、虫という虫は全て大好き人間であった。ダンゴ虫、セミ、トンボ、カブト虫など捕まえてきては、家の中まで持ち込みよく遊んでいたものである。周りには大きな木もたくさんあり虫の多い環境でもあったが、ボロボロになるまであきずに見ていた絵本があった。何しろ昔のことなので、当時の本もすでに我が家には残っておらず、また名前もわからないが、優しい目をしたカブト虫や、木の蜜に群がるスズメバチやカナブンなど迫力ある絵が並んでいた記憶がある。

その後、行動半径も広くなり虫捕りに付き合うのも大変であったが、自称「虫博士」となって、さらに虫にのめり込んでいたころ、よく読んでいたのが、この本である。表面の観察だけではわからない昆虫の生態を知ることができ、さらに興味に拍車をかけたような気がする。本当のことは定かではないが、親としてはこの本との出会いがあったためと思いたい。(次回は稲木町 鈴木 稔さん)

ホツ とひといき **セミの羽化**

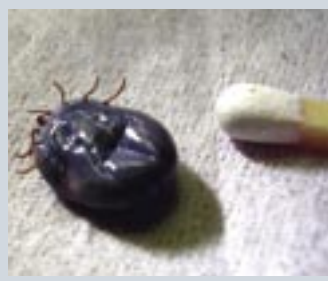


これでもかと猛暑を助長するやかましいセミも、羽化したての姿は乙女のようにかくもたおやかで繊細である。

5年とも7年とも言われる長い地中の隠遁生活を経て地上デビュー。輝ける現身の夏を謳歌できるのは2~3週間程度では、あつと言う間に世慣れたおばちゃんのごとく口うるさくなるのもいたし方ないのだろう。とはいえ、鳴くのはオスだけなのだけれど。

(写真と文 関 隆尚・浩美夫妻)

ゾツ とひといき **マダニ**



写真はマダニの成虫の吸血後の様子。吸血前の数十倍の大きさに膨れ上がっている。

成虫はたらふく血を吸った後、2~3千個の卵を産む。卵から孵ると草むらに潜み、動物やヒトにくっついて吸血⇒宿替え⇒吸血…を3回ほど繰り返して、成虫へと至る。

吸血態勢に入ると、皮膚下にながらみ顎をめり込ませて抜けにくい上に感染症まで媒介するやっかいな奴だ。

決してぷっくり膨れたお腹がかわいいからといって飼うものではない。

(写真と文 関 隆尚・浩美夫妻)

ちよつとひといき
「冷麺」

新柳 東三町 2153-6
TEL 72-1456
営業:午後6時から 不定休
※食事だけでも可

東町と西町を抜ける昔ながらの懐かしい路地にある、気さくでかわいいおばさんが切り盛りしているお店です。「小料理屋で冷麺…？」たくさん食べ、飲んだ後に教えてもらった最後の仕上げは、知る人ぞ知る冷麺でした。ラーメンともうどんともその食感を異にする強靱ともいえる麺の腰、牛をベースにさっぱりスープ、おばさんお手製のちょっと多めのキムチ、これらが程よい辛さときりりとした冷たさをもって、喉の奥に入っていきます。以来、冷し中華党だった私の夏に新しい一品が加わりました。本場韓国では冬の食物だそうで、暖かい部屋で食べるのもまた格別です。鯨ヶ丘の本通りをちょっと横道に入り…、新しい味の発見です。(桑原 利明)



「冷麺」700円

編集
後記

フォンズも創刊から21号を数えました。ここまで発行し続けられたのは、読んでくださる方楽しみにしてくださる方がいることを実感できたことが、一番だと思います。毎号、感想やお問い合わせを頂き感謝しています。特に、前号のプレゼントの応募の際には、多数の応援や励ましの言葉を頂き、編集部一同感激いたしました。又、ハイキングコーナーの再開を希望される声が多く届きましたので、ハイキングコーナーの復活を考えております。出会いを大切にしながら、皆様に喜んでいただける誌面づくりに励みます。これからもよろしくお願ひ申し上げます。(五十嵐)